

## 超速硬形モルタル

## TJ Attack 速硬モルタル MS-600

### ●用途

- ① 工場・倉庫の床面補修
- ② 緊急の補修工事
- ③ 寒冷地及び冬季の補修工事
- ④ 特に早強性が要求される補修工事

### ●特長

- ① モルタルの施工後、約1時間で硬化（20℃）。[温度によって、変動があります]
- ② 可使時間は30分～60分（30℃:30分、10℃:60分）を確保。
- ③ 短時間で強度が発現し、高い強度を発揮。

### ●使用方法

- ① 施工するコンクリート面は健全な部分まで劣化コンクリートを除去します。
- ② 施工するコンクリート面にアタック・テックス7<sup>※</sup>を均一に塗布します。
- ③ TJアタック速硬モルタルMS-600を均一に練り混ぜ、こてにより所定の厚さに仕上げます。  
注）塗り重ねを行う場合には、塗り重ね面をくし目こて等で目粗しして塗り重ねてください。
- ④ コテ仕上げ後の硬化までの養生は急激な乾燥・凍結・結露が無いように適切な方法で養生を行ってください。  
※テックス7とは、接着増強及び吸水防止効果を目的とした製品（超微粒子アクリル樹脂系エマルジョン）です。

### ●使用上の注意事項

- ① 粉体の取り扱いはセメントに準じて行ってください。
- ② 超速硬形モルタルの為、破袋または開封後の材料は、当日以外は使用しないでください。
- ③ 練り混ぜ水には上水道水をご使用ください。
- ④ 製品が皮膚に触れた場合などには、セメントと同様に処置してください。

### ●荷姿



●粉体……25kg/防湿袋入り

# TJ Attack 速硬モルタル MS-600


## ●標準仕様

1袋当たりの標準練り上がり量			施工厚さ	1m <sup>3</sup> 当たりの使用量		可使用時間	
粉体(kg)	水(kg)	練り上がり量(ℓ)		粉体(kg)	水(kg)	10℃	30℃
25	4.6	約14.4	10~40mm	1,750(70袋)	322	約60分	約30分

注1) 練り混ぜ水量は、施工厚さ及び施工時の気温・施工条件・施工方法により変化し、1袋(25kg)当たり4.5~4.7kgで調整してください。  
 注2) 練り混ぜ後、できるだけお早めにご使用ください。

## ●アタック速硬モルタル MS-600 の物性値と性能

項目		試験値	試験方法
単位容積質量(kg/m <sup>3</sup> )		2,057	JIS A 1116
曲げ強さ(N/mm <sup>2</sup> )	材齢3時間	2.06	JIS R 5201
	材齢6時間	2.74	
	材齢1日	3.85	
	材齢7日	8.75	
	材齢28日	10.50	
圧縮強さ(N/mm <sup>2</sup> )	材齢3時間	7.50	JIS R 5201
	材齢6時間	11.70	
	材齢1日	16.70	
	材齢7日	36.80	
	材齢28日	46.80	
付着強さ(N/mm <sup>2</sup> ) (プライマーはテックス7を使用)	材齢28日	2.03	建研式接着力試験器による

製造元  High-Quality & Trust  
**テクノスジャパン株式会社**

■本社 / 〒673-0028 兵庫県明石市硯町3丁目4番7号  
 TEL (078) 924-1234 (代) FAX (078) 924-0050  
<http://www.technosjapan.com>

販売元  **日本ジッコウ株式会社**

■本社 / 〒651-2116 兵庫県神戸市西区南別府1丁目14番6号  
 TEL (078) 974-1141 (代) FAX (078) 974-7786  
<http://www.jikkou.co.jp/>